

第 5 次延岡市長期総合計画

# 実 施 計 画

(平成 22 ~ 24 年度)

延 岡 市

## 目 次

第1編 実施計画の策定にあたって	・・・ 1
第5次延岡市長期総合計画の全体像	・・・ 2
第2編 分野別計画	
第1部 人と物が活発に行き交う交流拠点都市づくり	・・・ 4
第2部 多彩な産業が織り成す活力のある都市づくり	・・・ 8
第3部 共に支えあう安全・安心の地域づくり	・・・ 12
第4部 のべおかの未来を拓く人づくり	・・・ 18
第5部 豊かな自然と安全で快適な暮らしを守る環境づくり	・・・ 23
第6部 自立と市民協働の都市づくり	・・・ 31
第3編 財政計画	・・・ 33

# 第1編 実施計画の策定にあたって

## 1. 計画の意義

「第5次延岡市長期総合計画」の基本構想（平成18年度～平成27年度）においては、目指す都市像を「市民力・都市力・地域力が躍動するまち～のべおか～」と設定し、併せて、その実現を図るため、

「人と物とが活発に行き交う交流拠点都市づくり」

「多彩な産業が織り成す活力のある都市づくり」

「共に支えあう安全・安心の地域づくり」

「のべおかの未来を拓く人づくり」

「豊かな自然と安全で快適な暮らしを守る環境づくり」

「自立と市民協働の都市づくり」

という6つの基本目標を掲げています。また、前期基本計画（平成18年度～平成22年度）では、基本構想に定めたまちづくりの方向性を踏まえ、分野毎の施策を体系化しています。

今回策定した実施計画は、基本計画に示された施策をさらに具体化し、現実の行財政運営の中でどのように具体化し、実現していくかを明らかにするもので、毎年度の予算編成や事業実施の指針となるものです。

## 2. 計画の期間

今回策定した実施計画は、平成22年度から24年度までの3年間の計画として策定しています。

改訂については、毎年度の実績及び施策への貢献度等に応じて、必要な修正・補完を行い、後年度の計画としてローリングしていきます。

## 3. 計画の構成

実施計画は、基本計画に掲げた施策等の中から緊急度等を考慮して取り上げた事業計画と、計画期間における財政状況の見通しに基づく財政計画とで構成しており、分野別計画として、それぞれの施策毎に主要な事業を掲載しています。

※平成22年度から24年度にかけての事業費見込額については、記載できるもののみ記載しています。

# 第5次延岡市長期総合計画の全体像

## めざす姿

平成27年度を目標年度に

**「市民力・地域力・都市力が  
躍動するまち のべおか」**

をめざします。



## 戦略的視点



**「流入経済活力」  
の強化**

地域外から人・物・財貨などの流入を促進し、地域経済の活性化を図ります。



**「循環経済活力」  
の強化**

地域外から獲得した財貨を地域内で循環させ、地域の真の活性化に生かします



**「快適性」  
の向上**

快適性の向上に取り組み、快適な生き方の提案ができるまちをめざします。

## 基本姿勢



**市民力**

市民と行政の協働によるまちづくりをより一層進めます。



**地域力**

地域の持つ魅力を活かしながら、新生延岡市として一体感を育むまちづくりを進めます。



**都市力**

道州制を見据えながら、東九州の拠点都市づくりを進めます。

## 6つの基本目標

1

人と物が活発に行き交う  
交流拠点都市づくり



2

多彩な産業が織り成す  
活力のある都市づくり



3

共に支えあう  
安全・安心の地域づくり



4

のべおかの  
未来を拓く人づくり



5

豊かな自然と  
安全で快適な暮らしを守る  
環境づくり



6

自立と市民協働の  
都市づくり



## 第2編 分野別計画

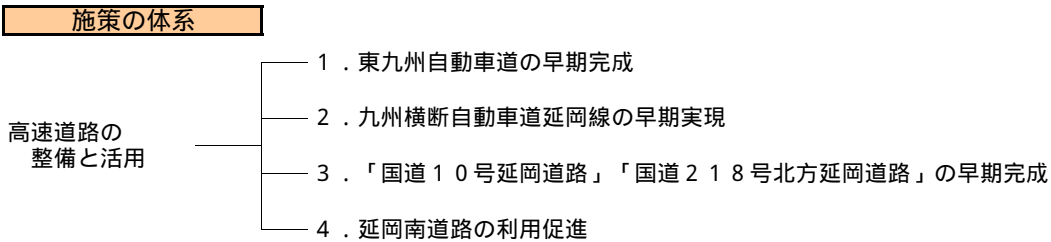
### 第1部 人と物とが活発に行き交う交流拠点都市づくり

#### 第1章 広域交通網の整備

##### 第1節 高速道路の整備と活用

東九州自動車道及び九州横断自動車道延岡線の早期整備を積極的に促進し、九州循環型高速交通ネットワークを形成することにより、本市及び県北地域の産業、経済、文化の発展を図ります。また完成後を見据えたまちづくりを推進します。

併せて、将来、両路線と一体となって機能する「国道10号延岡道路」「国道218号北方延岡道路」の早期完成を促進します。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
道づくりを考える女性の会補助事業	継続	H16～		650	「道づくりを考える女性の会」の活動を助成することにより、東九州自動車道・九州横断自動車道延岡線の早期整備・早期完成を目指す。

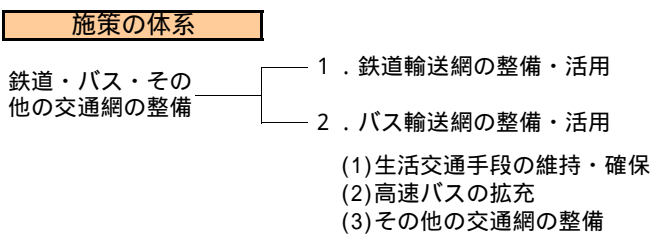
##### 第2節 鉄道・バス・その他の交通網の整備

###### 1. 鉄道輸送網の整備・活用

本市を含む東九州地域の浮揚を図るため、日豊本線の利用促進を図るとともに、高速化・複線化を促進します。

###### 2. バス輸送網の整備・活用

市民生活の利便性の維持・向上を図るため、交通手段の確保に努めます。また、高速バス運行を拡充することで、地域間交流を促進します。

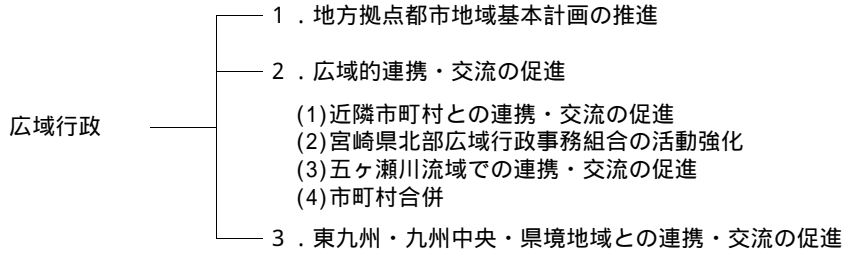


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
地域コミュニティバス運行委託事業	継続	H20～		20,296	公共交通機関が運行していない地域において運行しているコミュニティバスを増便し、利便性の向上を図る。
バス利用促進事業	継続	H20～		1,000	延岡市バス利用促進協議会を設置し、路線バス利用者の利便性向上のための施策に取り組み、利用促進を図る。

第2章 交流連携のまちづくり  
第1節 広域行政

東九州・九州中央地域の産業経済、生活環境、教育文化等の分野における多面的交流・連携を図ります。また、宮崎県北部広域行政事務組合や各種協議会活動の活性化を図ることにより、地域の特性を活かした圏域の振興・整備に取り組むとともに、道州制が議論される中、東九州の拠点都市としての将来を見据えた圏域の振興策や市町村合併の調査・研究に努めます。

施策の体系

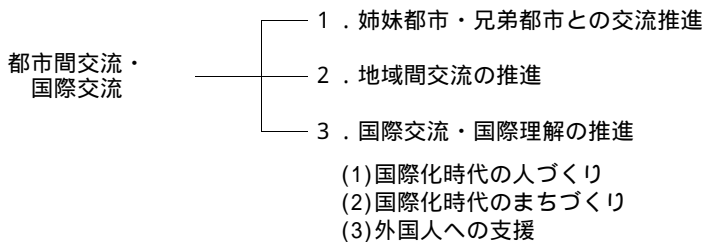


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
定住自立圏共生ビジョン懇談会事業	新規	H22～		810	「定住自立圏共生ビジョン」を策定するため、懇談会を実施する。
定住自立圏フィールド調査事業	新規	H22～		5,000	高齢者福祉における課題やニュースを把握するため、専門家を有する九州保健福祉大学に委託し、県北9市町村を対象にフィールド調査を行う。

第2節 都市間交流・国際交流

姉妹都市・兄弟都市・友好都市との交流を促進するため、市民参加による交流事業の展開とその支援体制づくりに努めます。また、民間団体等における国際交流や、定住する外国人の支援体制づくりに取り組みます。

施策の体系

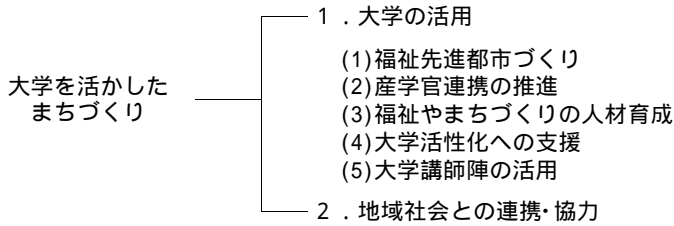


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
都市交流推進事業	継続	S54～	9,179	3,179	市民リーダー、児童・生徒及び職員等の派遣・受入交流を通じて、幅広い市民レベルでの姉妹都市・兄弟都市間の交流事業を推進する。
国際交流推進事業	継続	H元～	4,971	1,999	国際化に対応できる人材を育成し、また、国際理解を深めるため、市民の海外派遣や外国人との交流事業を実施するとともに、民間団体の活動を支援する。

### 第3章 大学を活かしたまちづくり

大学との連携を積極的に進め、大学の人材や研究・教育資源を活かし、地域の文化向上や都市づくり、さらには産学官連携による新産業の創出を図ることで、県北地域における教育・文化、地域経済の活性化を促進します。

#### 施策の体系

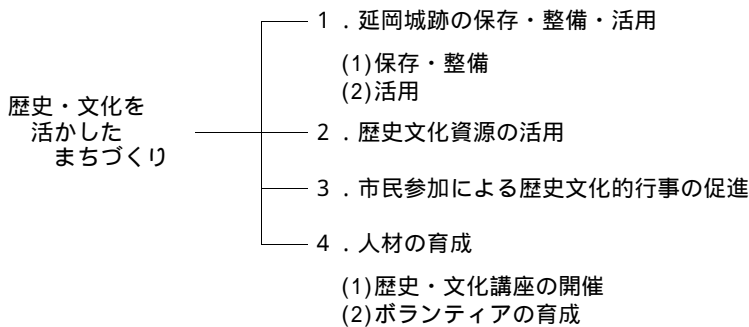


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
大学を活かしたまちづくり学生支援事業	新規	H22～	79,500	26,500	地元大学への進学意欲を高め、大学の学生確保を図るとともに、大学を活かしたまちづくりを推進する。
福祉先進都市づくりの情報発信事業	継続	H11～	900	300	九州保健福祉大学と連携しシンポジウムを開催することにより「福祉先進都市のべおか」の情報発信を行う。
学術学会誘致推進事業	継続	H13～	4,500	1,500	本市で開催される一定規模の学術学会の主催者に対して、所定の要綱に基づき開催費用の一部を補助する。
のべおか市民大学院講座開設事業	継続	H12～	3,900	1,300	九州保健福祉大学の協力を得て、保健・医療・福祉分野を含めたまちづくりに関する講座を開設する。
のべおか子どもセンター事業	継続	H18～	1,710	570	九州保健福祉大学との相互連携協力により、親子体験イベントや子育て相談、子どものための情報誌の発行などを行い、子育て支援の充実と地域教育力の向上を図っている。

### 第4章 歴史・文化を活かしたまちづくり

本市の歴史的シンボルである延岡城跡の保存と活用を図るとともに、内藤家資料や若山牧水など特性のある歴史的・文化的資源を有効に活用しながら情報発信に努めます。また、市民協働によるイベントの開催などを通じ文化活動の活性化と交流促進に努めます。

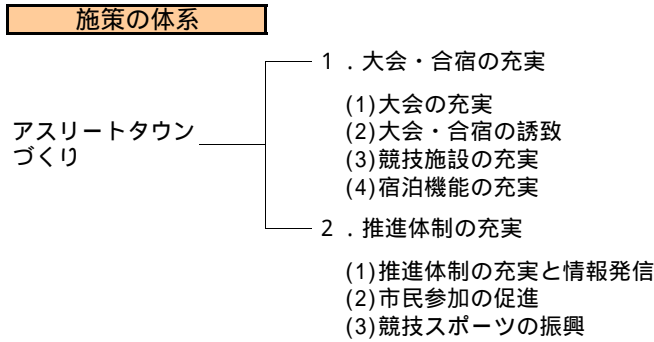
#### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
天下一能面まちづくり事業	継続	H9～		5,000	天下一能面を活用し、県内外からの観光客の誘致と地域の活性化を図る。
内藤記念館展示事業	継続	H15～		842	市民の教養、調査研究等に資するため、歴史文化に関する資料の展示、公開を行う。
市内遺跡詳細分布調査事業	継続	H20～H22	3,000	3,000	合併により広がった市域の遺跡詳細分布調査を実施する。

第5章 アスリートタウンづくり

多くの世界的なアスリートを輩出している本市の特性を活かすとともに、競技スポーツの振興に努めながら市民と一体となったアスリートタウンづくりに取り組みます。



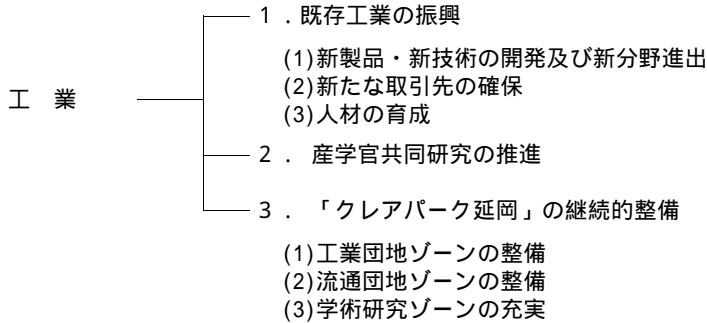
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
延岡西日本マラソン大会事業	継続	S37～		14,500	大会の開催により、全国へ向けた本市の情報発信と「アスリートタウンのべおか」としてのイメージ向上および交流人口の増大を図る。
「アスリートタウン延岡」大会・合宿誘致推進事業	継続	H19～		876	各種スポーツ大会や合宿の誘致の推進を図る。
「アスリートタウン延岡」競技スポーツ振興事業	新規	H22～		200	中学校部活動を中心とした競技力向上事業に着手する。

## 第2部 多彩な産業が織り成す活力のある都市づくり

### 第1章 工業

「工業振興ビジョン」に沿って、経済社会の変化に対応できる既存企業の育成を図るため、産業基盤の整備はもとより、異分野や産学官による連携やモノづくり基盤技術の高度化を促進し、新たな事業分野への進出を支援します。また、高速道路の完成を見据え、「クレアパーク延岡」の継続的整備による高度な産業拠点の形成に努めます。

#### 施策の体系

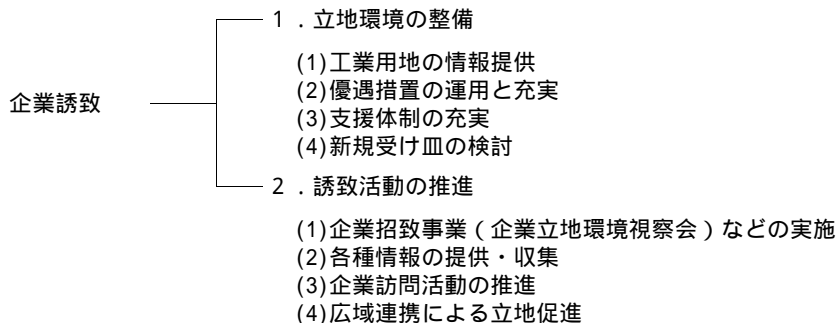


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
クレアパーク延岡緑地ゾーン等整備事業	新規	H21～H23	434,700	315,000	クレアパーク延岡工業団地第1工区に、今後多くの雇用が見込まれるため、緑地ゾーンの整備を行うとともに、第1工区専用の駐車場を整備する。
工業振興ビジョン具現化促進事業	継続	H20～H24	1,660	1,020	組織活動への支援や域内技術製品のPR・専門人材の設置などへの支援を行なうことにより工業振興ビジョンの具現化を促進する。
工業団地整備事業	継続	H20～H23	95,300	50,300	大型の企業誘致を推進するため、クレアパーク延岡工業団地第2工区の造成を引き続き行い、有効面積約11haの工場用地を整備する。

### 第2章 企業誘致

既存企業の振興や優良な企業の誘致を図るため、招致事業などの誘致活動を積極的に推進します。また、利便性や企業のニーズに配慮した新たな用地を確保するとともに、各種商工業団体等との連携や既存企業の育成を図るなど立地環境の整備を推進します。

#### 施策の体系



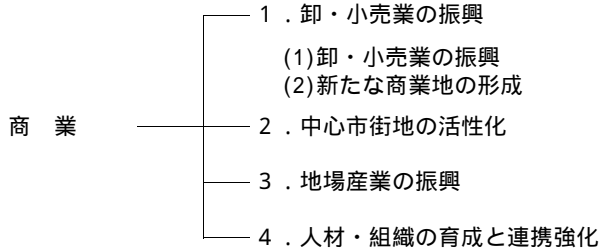
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
企業立地奨励補助事業	継続	S61～		120,730	企業立地を促進するため、工場や観光施設、流通関連施設・試験研究施設等を新設・増設する事業者に対し優遇措置を講じる。

### 第3章 商業

県北地域における魅力ある商業地の形成を図るため、消費者ニーズや利便性に配慮した商店街活動や個店づくりを促進するとともに、中心市街地に多様な都市機能が充実する「誰もが歩いて暮らせるまちづくり」を推進し、まちの賑わい創出と商業の活性化に努めます。

また、地域の関係団体と連携し、組織の強化や流通ルートの確立など、地場産業の振興と販路拡大を図ります。

#### 施策の体系



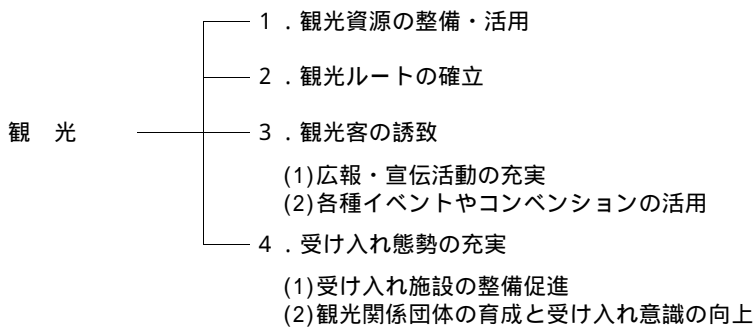
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
中心市街地プロジェクト推進事業	継続	H21～H27		22,500	中心市街地プロジェクトに基づき、延岡駅舎や東西自由通路、複合ビルを整備するとともに、賑わいを創出するための各種事業を行う。
元気のべおか商品券発行事業	新規	H22～		18,000	地元消費の拡大と地域経済の活性化、さらには街の賑わい創出のために、イベントと連動した商品券を発行する。
中小企業等特別融資事業	継続	S48～		770,000	延岡市中小企業等特別融資制度の原資を金融機関に預託し、中小企業に対し有利な貸付を行う。

### 第4章 観光

本市固有の自然、歴史・文化、祭り等を活かした観光地づくりを行うため、新たに観光振興計画を策定し、観光資源の整備・活用・発掘を進めるとともに、観光施設間のネットワークを図りながら市内観光ルートの確立を推進します。

また、広域交通網の整備を踏まえ、魅力ある広域観光ルートを確認するとともに、広報宣伝活動を積極的に推進します。

#### 施策の体系



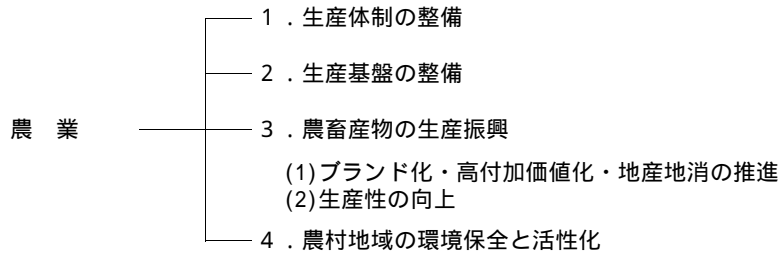
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
ダイビングタウン浦城事業	新規	H22～		3,500	県内有数のダイビングスポットである浦城湾周辺を、観光拠点として整備する。
観光宣伝委託事業	継続			13,000	本市の観光資源の積極的なPRを延岡観光協会に委託し、市外・県外からの観光客誘致に重点的に取り組む。
延岡伝統鮎やな保存事業	新規	H22～		3,500	伝統的漁法「鮎やな」の保存を図るため、やなの架設や観光宣伝を一体となって進める。

## 第5章 農業

安定した農業経営をめざして、水稻・畜産・野菜・果樹等のブランド化・産地化を推進するとともに、認定農業者や集落営農・営農集団の育成等に努め、生産基盤の整備や経営規模の拡大など生産性の向上を図ります。

また、生活環境の整備により安全で住みよい農村づくりを推進し、農村地域の活性化を図るとともに、都市部との交流の促進により親しみのある農業の確立をめざします。

### 施策の体系



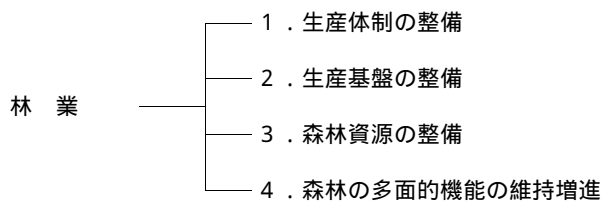
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業（舞見田地区）	継続	H21～H25	270,170	123,000	北川町舞見田地区のほ場整備事業（農地の区画整理）
地産地消推進1アールハウス設置支援事業	新規	H21～		5,300	少量・多品目の農産物生産を振興し、地産地消の推進を図るため、1アールハウス設置に対する助成を行う。
早期離乳キャトルステーション実証展示事業	新規	H21～H23	38,412	19,206	畜産農家の高齢化対策の「早期離乳キャトルステーション」の実施に向けた実証展示事業をJA延岡に委託する。

## 第6章 林業

林業経営の安定と就業条件の改善等を図るため、木材の利活用や流通加工体制の近代化、市場の拡大等に取り組むとともに、林道網の整備に努めます。

また、森林の持つ災害防止、水源のかん養、地球温暖化防止等の多面的機能の充実を図るとともに、保健・休養、教育文化活動など森林資源の活用に努めます。

### 施策の体系



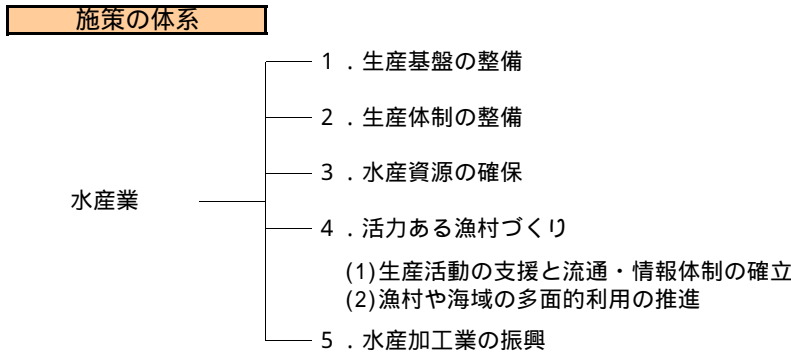
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
山村整備作業路開設事業	継続	H3～		3,396	作業路の整備により森林施業の低コスト化及び林業労働の軽減化を図る。
強い林業・木材産業づくり交付金事業	継続	H19～H22		10,818	高性能機械を導入し、素材生産量の増加及びコスト低減を図り、素材の安定的な供給体制を構築する。
森林整備地域活動支援交付金事業	継続	H14～H23		81,883	森林施業計画の認定を前提として、森林施業実施に不可欠な地域活動に交付する。

## 第7章 水産業

魅力ある漁業をめざして、漁場環境の維持・保全を図りながら、「つくり育て、管理する漁業」の推進による資源の維持拡大とその効果的な利用を図るとともに、養殖場など生産基盤等の整備を推進します。

また、安定した経営を確立するため、生産物の高付加価値化・ブランド化に取り組むとともに、低利用資源の活用による加工業の振興や、共同利用施設の近代化等により安全で円滑な就労環境の改善を図り、活力ある漁村づくりに努めます。

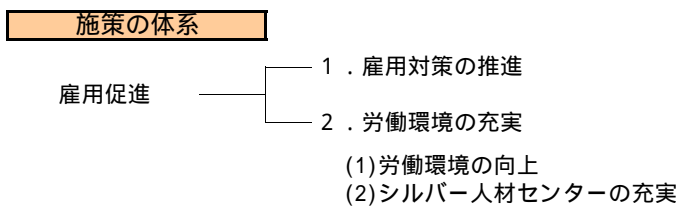
また、本市の河川資源を代表する「アユ」等の資源増殖の体制づくりを進め、内水面漁業の振興に努めます。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
製氷施設改修事業	新規	H22～H22	78,750	78,750	老朽化により製氷機等の腐食が顕著になった、島浦町漁協・第2製氷工場の機器を更新する。
ブランドイセエビ生産技術実証事業	新規	H22～H23	15,640	7,820	脱皮直後のイセエビは、高級食材として注目されており、そのソフトイセエビ（脱皮イセエビ）を安定的に生産する実証試験に取り組み、合わせて生産されたソフトイセエビの販路開拓にも取り組む。

## 第8章 雇用促進

地場産業の育成や雇用効果の大きな企業の誘致に努め、地元での雇用の場を確保するとともに、就業の機会の拡大を図るなど雇用対策を推進します。また、国・県等関係機関と連携しながら労働環境の整備に努めます。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
地域雇用創造推進事業	継続	H20～H22	17,000	17,000	「延岡地域雇用促進協議会」に運転資金の貸付を行うことで、延岡地域における雇用情勢の改善を図る。

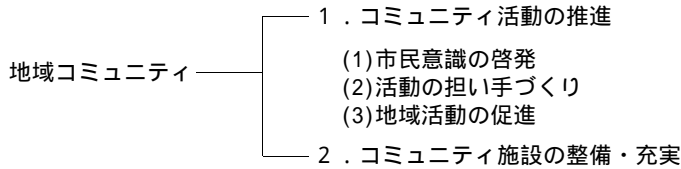
## 第3部 共に支えあう安全・安心の地域づくり

### 第1章 地域コミュニティ

地域や市民の力を活かしながら、その活動への支援や調整を行っていくとともに、コミュニティセンターの建設等により、多くの市民が地域活動に参加できる環境を整え、生涯を通じて心豊かに過ごすことのできる地域づくりを進めます。

さらには、そうした地域の力を防災や福祉をはじめとした地域の課題解決にも活かし、誰もが安全に安心して暮らせるまちをめざします。

#### 施策の体系



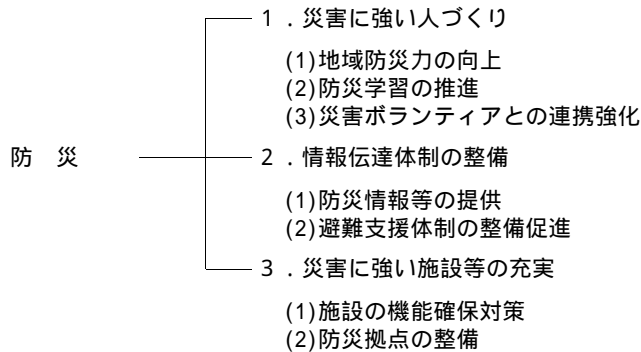
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
市民まちづくり活動支援事業	継続	H19～	35,637	11,879	市民主体による協働のまちづくりの推進を図るため、地域振興基金の一部をまちづくり事業に活用する。

### 第2章 防災

災害に強いまちづくりを推進するため、公共施設や民間建築物の耐震化や浸水対策等を進め、関係機関と連携して災害時の体制強化に努めます。

また、自主防災組織の結成や地域の防災リーダー等の育成を推進するとともに、自助・共助・公助のバランスのとれた地域防災力の向上をめざして、市民と行政との協働による防災体制の確立を図ります。

#### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
防災訓練・防災フェスタ事業	継続	H19～	1,083	361	防災関係機関や市民が主体的に参加する防災訓練や防災フェスタを開催し、市民の防災意識の高揚を図り地域防災力の向上を目指す。
自主防災組織育成事業	継続	H元～	6,900	2,300	住民の自主防災活動に対し災害時に必要な防災資機材を交付することにより自主防災組織の育成と強化を図る。

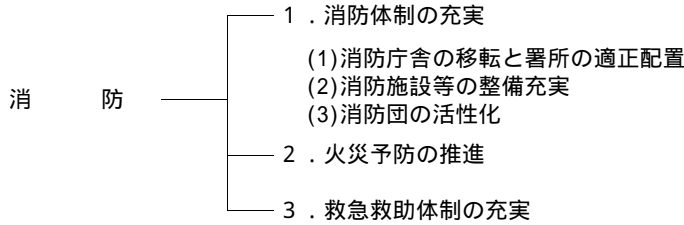
### 第3章 消防

市民が安全で安心な暮らしができるよう消防活動の拠点である消防署、分署及び出張所の適正配置や消防施設等の整備・充実を図ります。

また、立入検査を始めとした火災予防を推進するとともに救急救助体制を強化し、医療機関との緊密な連携により救命率の向上を図ります。

さらに、大規模災害や毒性物質の発散等の特殊災害に対処する広域的相互応援体制を充実強化するとともに、地域防災の中核を担う消防団の活性化を推進します。

#### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
消防救急デジタル無線整備事業	新規	H22～H25	255,154	4,915	消防救急無線は、総務省訓令の改正に伴い平成28年5月31日までにデジタル化しなければならないことから、県や県内各市町村と連携しながら、デジタル通信体制の構築を図る。
消防団員制服貸与事業	継続	H22～H25	23,715	7,905	平成19年4月の消防団組織の統合にともない団員の被服貸与の統一を図るとともに、未貸与品等を重点的に貸与していくもの。
消防団車両整備事業	継続	H20～	73,805	28,366	消防団に配備している老朽化した車両を更新する。

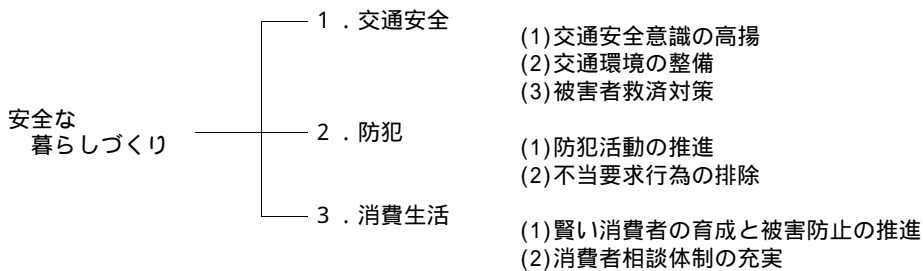
### 第4章 安全な暮らしづくり

【1.交通安全】交通事故のない明るい社会をめざして、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるため、運転者をはじめ、子ども・高齢者に対する安全教育の徹底を図るとともに、市民総参加型の安全運動を推進して、交通安全意識の高揚を図ります。また、市民が円滑・快適に利用できる交通環境の整備促進に努めます。

【2.防犯】犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するために、市民と行政・関係機関が一体となった防犯活動を推し進め、地域ぐるみの安全体制の確立を促進します。

【3.消費生活】消費者の利益と権利を守り安心して暮らせるよう、権利・義務意識の啓発を行い消費者の自立と被害防止に努めます。また、多様化する相談に適正に対応するため、関係機関と連携・協力を図ります。

#### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
宮崎県消費者行政活性化基金事業	継続	H21～H23	40,551	30,801	消費生活センター機能の充実（相談員の配置、相談室の整備）、弁護士による無料法律相談、及び職員・相談員の資質向上を図り、増加する多重債務、悪質商法等の被害防止と解決に取り組む。
交通安全対策推進事業	継続			4,812	市、市民、事業者等が一体となって、交通安全運動を推進することにより、交通事故のない「安全で住みよいまちづくり」を図る。
防犯灯設置推進事業	継続	H20～		152	区と区の間、住居等のない通学路等に、区が維持管理することを条件に、市が防犯灯を設置し、地域の防犯に寄与する。

## 第5章 地域福祉

少子高齢化が進展するとともにライフスタイルが多様化している中、福祉への関心は従来にも増して高まっています。福祉を地域住民の共通の課題として捉え、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉社会が望まれています。

このため、地域住民自らが福祉のまちづくりの担い手として積極的に参加し、互いに助け合い、支え合う地域福祉の実現に努めます。

### 施策の体系

- 地域福祉
- 1. 地域住民による支え合いの仕組みづくり
    - (1)福祉教育の推進
    - (2)ボランティア等が活躍できる基盤の整備
    - (3)福祉コミュニティづくりの推進
  - 2. 安心して福祉サービスを利用できる仕組みづくり
    - (1)相談・支援体制の充実と情報提供
    - (2)保健・医療・福祉サービスの充実
    - (3)福祉サービス利用者の権利擁護の推進

主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
恒富地区高齢者コミュニティセンター管理事業	継続	H12～	12,198	4,066	高齢者の生きがい活動、地域住民の交流、地域における福祉活動等を推進する。
地域福祉推進チーム支援事業	継続	H2～	35,595	11,865	地域の中で、声かけ・見守り等、日常生活に無理なくできる助け合い活動を行い、生活に不安を抱えている高齢者やその家族を支える。
地域住民グループ支援事業	継続	H12～	19,450	6,200	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、サロン活動への参加により生きがいや社会性を持たせ、介護予防や活力ある地域づくりを図る。
地域包括支援センター委託事業	継続	H18～	427,500	142,500	高齢者やその家族の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する。

## 第6章 子育て支援

子育ては、先ず保護者や家族が協力して行うことを基本としますが、子どもは次代を担うとともに、地域が持続して発展していくための原動力でもあるため、子どもを産み育てることを地域で更に評価し、安心して子育てのできる環境をみんなで整備していく必要があります。

また、延岡の豊かな自然、歴史、文化や様々な社会資源等を活用しながら、子育てをすることに喜びや延岡の良さを実感できるよう子育て支援を推進します。

### 施策の体系

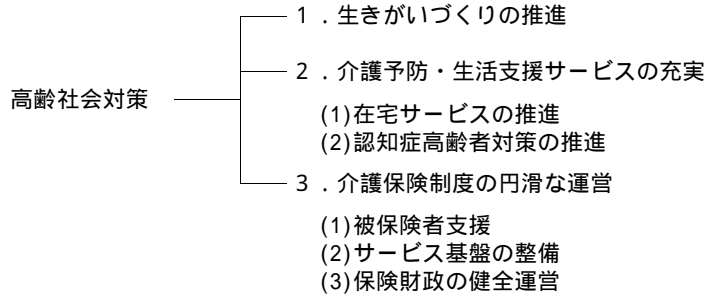
- 子育て支援
- 1. 地域での子育て支援
    - (1)様々な人たちとの交流
    - (2)企業・大学との協働
  - 2. 子育て環境づくり
    - (1)多様な保育サービスの充実
    - (2)全ての子育て家庭の支援
    - (3)児童虐待の防止と支援

主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
子ども手当支給事業	新規	H22～		2,554,760	次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学生修了までの児童を対象に、一人につき月額1万3千円（平成22年度）を支給する。
こひつじ保育園園舎改築助成事業	新規	H22～H22		117,487	老朽化している園舎の改築に対する助成を行うことにより、安全かつ良好な保育環境の整備を促進する。
わかくさ保育園園舎改築助成事業	新規	H22～H22		117,487	老朽化している園舎の改築に対する助成を行うことにより、安全かつ良好な保育環境の整備を促進する。
ゆりかごヶ岡保育園園舎改築助成事業	新規	H22～H22		125,656	老朽化している園舎の改築に対する助成を行うことにより、安全かつ良好な保育環境の整備を促進する。

## 第7章 高齢社会対策

生涯を通じて健やかで生きがいを持ち安心して生活を送ることは、市民共通の願いです。  
このため、高齢者の心身の状況に応じて必要なサービスが受けられるように、保健・医療・福祉の連携を図りながら、各種サービスの充実、介護予防の推進、社会参加の促進などの施策を総合的に展開します。

### 施策の体系



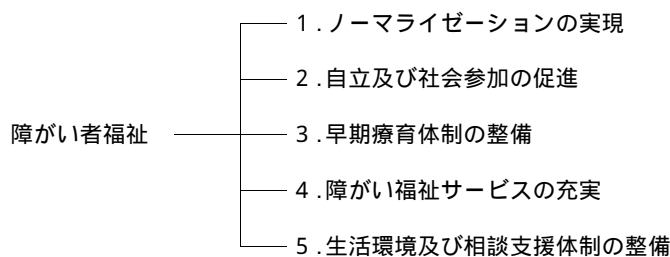
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
生きがいと健康づくり事業	継続	H12～	12,432	4,144	高齢者が生きがいのある生活を営まれるように、趣味・娯楽・レクリエーションなどの余暇活動の促進を図る。
配食サービス事業	継続	H11～	62,898	20,966	調理の困難なひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯に食事を配達するとともに、安否の確認など、高齢者の生活支援を行う。

## 第8章 障がい者福祉

あらゆる人が共に住み共に活動できる社会をめざし、障がいのある人が個人として尊重され、地域における交流の場や支えあいの中で安心して暮らせるよう、福祉施設から家庭や地域にスムーズに溶け込むことのできる受け皿づくりや就労支援等を図りながら、自立と社会参加を支援します。

また、障がいの早期発見早期療育に努め、生涯を通じた支援やサービスの充実、あるいは情報提供体制の整備を図るとともに、地域住民の自主的な活動との連携を深めながら、相談支援体制の充実や居住環境の改善など社会環境の整備を推進します。

### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
延岡市障がい者社会参加費用等助成事業	継続	S48～	25,068	8,356	通院交通費の助成等障がい者の需要に応じた事業を実施し自立と社会参加の促進を図る。
地域活動支援センター型設置事業	新規	H22～	40,500	4,500	相談支援や集いの場の提供またボランティアの育成などにより、障がい者が地域の中で安心して暮らせるよう地域支援の充実を図る。

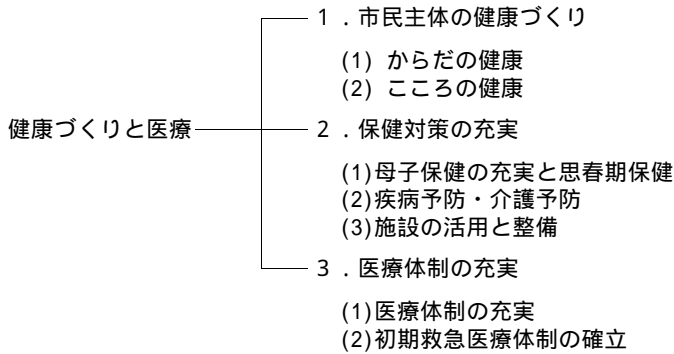
第9章 健康づくりと医療

市民の健康づくりを進めるために、生活習慣改善の相談や指導、疾病の早期発見となる各種健康診査等の充実を図りながら、個人の健康づくりを支援する体制づくりを推進します。

さらに、市民の健康づくりに対応できる保健活動の拠点となる施設の整備充実を図ります。

また、いつでも安心して医療が受けられるよう関係機関等と連携し、24時間365日初期救急医療体制の整備等に努めます。

**施策の体系**



主要事業		(単位:千円)			
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
妊婦・乳児健康診査事業	継続	H21～	302,748	100,916	妊婦健診(14回)・乳児健診(2回)を公費負担することにより、妊娠・出産にかかる経済的負担を軽減し積極的な受診勧奨を行うことで、母子の健康の保持増進を図る。
健康長寿のための施策研究会運営事業	新規	H22～	1,206	402	健康長寿の施策を研究するために医師、大学教授、保健所長等の専門家による研究会を設置し運営する。
地域医療体制整備事業	継続	H21～	187,998	62,666	医師会病院の医師確保対策や消化管出血患者、脳梗塞患者の輪番受入体制整備、医療機関の新規開業促進事業等を実施し、地域医療体制の整備を図る。
初期救急医療運営事業	継続	S54～	592,500	197,500	緊急時等に市民が安心して医療を受けられるよう、夜間急病センターや在宅当番医制の安定運営、整備充実により初期救急医療体制を確立する。
地域医療再生計画事業	新規	H22～	557,800	231,000	宮崎県地域医療再生計画に基づき、医療従事者の勤務環境の改善や救急医療機関の機能強化など、地域医療の再生につながる各種事業を実施し地域医療体制を確立する。
地域医療市民団体活動支援事業	継続	H21～	900	300	行政や関係機関と協働で地域医療を守る啓発活動や健康長寿のまちづくりのための活動に取組む市民団体の活動費等を支援する。

第10章 生活を支える制度

《1．国民健康保険》

市民の医療保険制度を維持するため、給付と負担の公平化を念頭において、国民健康保険財政の健全化、医療費の適正化及び保健活動の一層の強化に努めます。

《2．国民年金》

市民の国民年金受給権を確保するため、未加入者の解消と保険料納付勧奨に努めます。  
また、国民年金制度への理解と信頼を深めるため、社会保険事務所と連携し、広報活動や年金相談業務の充実を図ります。

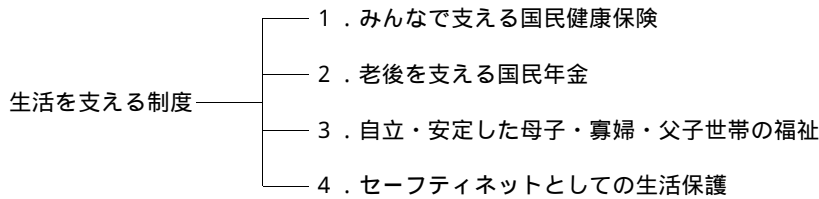
《3．母子・寡婦・父子福祉》

母子・寡婦・父子家庭では、子育てや生計の維持をひとりで担うことになるため、養育を含めた家庭支援や就業支援の整備を進め、世帯の自立と生活の安定を図ります。

《4．生活保護》

複雑多様化する生活上の問題を解決するため相談体制の充実を図りながら、各種社会保障制度の活用等により自立を支援します。そして健康で文化的な生活を保障します。

施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
特定健康診査・特定保健指導事業	継続	H20～	527,914	159,397	特定健康診査等実施計画に基づき、特定健診、特定保健指導を実施する。
母子家庭等自立支援促進事業	新規	H22～		5,241	母子家庭の母等が職業能力の開発のために受講する教育訓練講座の一部を助成する。 また、就職の際に有利な資格取得を促進するため、修業期間に訓練促進費を支給する。

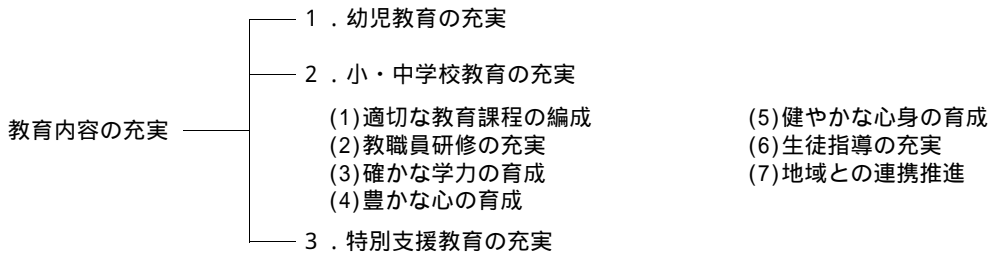
## 第4部 のべおかの未来を拓く人づくり

### 第1章 学校教育

子どもを取り巻く環境の急激な変化の中で、未来を担う児童生徒が、心身ともにたくましく成長するためには、あらゆる教育活動を通して、確かな学力、豊かな人間性、健康や体力等生きる力の育成に努めるとともに、教育環境を充実する必要があります。そのために、保護者や地域・関係機関との連携を図りながら、学校を持つ教育機能を高めるとともに、特色ある教育課程の編成等教育内容の充実に努め、知徳体のバランスのとれた児童生徒の育成を図ります。また、学校施設や教材・教具等教育環境の整備充実に努めます。

#### 第1節 教育内容の充実

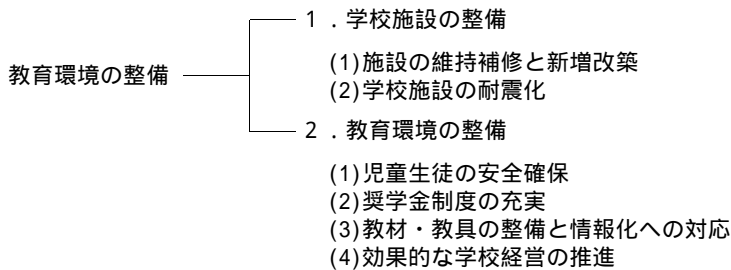
##### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
小中学校学力向上支援推進事業	継続	H15～		5,550	児童生徒の「読み」「書き」「計算」の力を高めるとともに、家庭学習を定着させるための効果的な支援を行うなど、学力の向上を図る。
理数教育推進事業	新規	H22～		869	児童生徒の理数の力を高めるため、教員の資質を向上させるための研修会や講演会を開催するなど、理数教育の充実に努める。

#### 第2節 教育環境の整備

##### 施策の体系

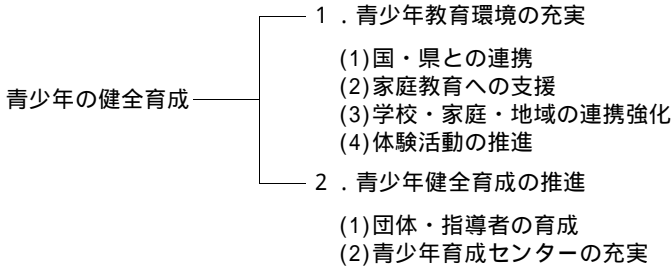


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
学校施設耐震化事業 (小学校) (中学校)	継続	H19～	1,603,844 445,767	451,544 29,312	学校施設の耐震診断・補強設計・補強工事等を行い、建物の耐震化を図る。
旭小学校校舎新增改築事業	継続	H21～H23	799,385	308,442	老朽化した校舎の改築のため、仮設校舎建設・旧校舎解体・新校舎改築工事等を行う。
方財小学校プール建設事業	新規	H22～	55,631	55,631	老朽化したプールの改築のため、実施設計・改築工事を行う。
東海中学校屋内運動場新增改築事業	新規	H22～H23	350,572	9,598	老朽化した屋内運動場の改築のため、実施設計を行う。
西階中学校校舎新增改築事業	新規	H22～H26	50,532	13,140	老朽化した校舎の改築のため、基本設計を行う。
学校施設補修事業 (小学校) (中学校)	継続			48,080 19,794	老朽化した校舎や屋内運動場等の補修工事を行い、教育環境の整備を図る。

## 第2章 青少年の健全育成

少子化・核家族化・情報化など社会状況の変化により、青少年を取り巻く環境は大きく変化しています。このようななか、次代を担う青少年が自ら考え、判断し、行動できるよう、様々な社会体験や自然体験ができる環境の整備や情報の提供に努めます。また、家庭での教育を基本としながら、地域社会全体で青少年を守り、その健やかな成長と豊かな人間形成を図ることができる環境づくりに努めます。

### 施策の体系



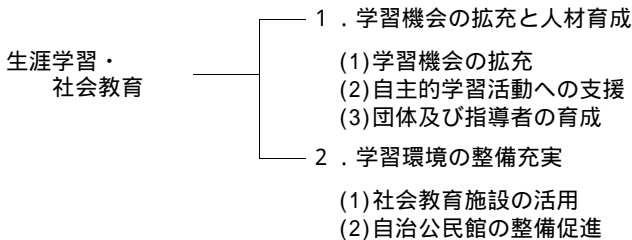
主要事業		(単位:千円)			
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
学校支援地域本部事業	継続	H20～H22	4,524	4,524	学校支援ボランティア等を活用して、地域で学校を支援する体制を整備することで、教員が児童、生徒と向き合う時間の充実に図る。
放課後子ども教室推進事業	継続	H20～	29,754	9,918	放課後や長期休業日に小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の参画を得ながら、勉強やスポーツ、文化活動などの取り組みを行い、児童の居場所づくりと健全育成を図る。
「家庭の日」啓発事業	継続	H20～H23	600	300	毎月第3日曜日の「家庭の日」を推進し、子どもの健全育成上、大きな役割を持つ家庭の諸機能を見直し、さらに、家庭の教育力の向上を図る。

## 第3章 生涯学習・社会教育

### 第1節 生涯学習・社会教育

市民が生涯にわたって様々な学習を積み重ねるとともに、その学習成果が地域社会の課題解決や活性化などに反映できるような生涯学習の推進をめざします。また、社会環境の変化に対応しながら、地域に根ざした自主的かつ組織的な社会教育活動を推進するため、関係機関・団体等との連携や相互交流を図るとともに、組織の強化、育成を促進します。

### 施策の体系

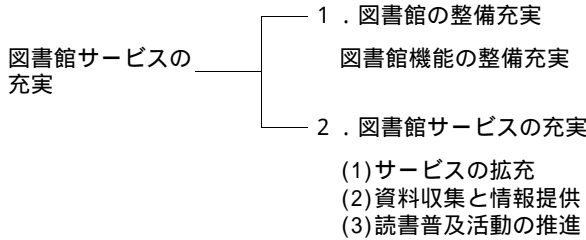


主要事業		(単位:千円)			
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
自治公民館建設補助事業	継続			6,000	地域活動の活性化を図るため、公民館の新築建て替えを助成する。

## 第2節 図書館サービスの充実

図書館は市民の自主的・自発的な生涯学習を支援する教育施設です。そのため利用者の多様なニーズに対応した資料提供やレファレンスサービス（参考調査）の充実を図るとともに、他の図書館や関連施設と連携して利用促進に努め、あわせて移動図書館や団体貸出等によるサービスの拡充に努めます。

### 施策の体系



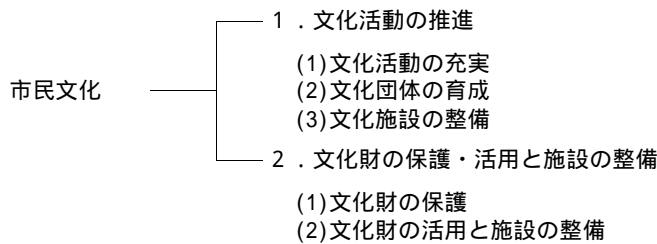
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
図書館サービス拡充事業	新規	H22～	12,000	12,000	臨時職員を新たに雇用して、祝日開館や司書有資格者の増員によるきめ細やかなサービスを提供することで、図書館サービスの拡充を行なう。
図書館資料整備事業	継続	～		15,000	多様化する市民のニーズや時代に応じた図書資料等を計画的に購入整備し、図書館機能の充実を図る。
延岡市立図書館北浦分館建設事業	新規	H22～H23	105,252	11,098	北浦地区に図書館分館を建設して、読書環境の整備充実を行ない、あわせて読書活動の推進を図る。
北川公民館図書室蔵書データ化事業	新規	H21～	5,574	5,574	北川公民館図書室の蔵書について、電算処理を導入するため、データ入力を実施する。

## 第4章 市民文化

豊かな自然や城下町としての歴史や文化を生かすとともに、市民の多様なエネルギーを活用し、天下一薪能に象徴されるような文化の香り高い、郷土愛に満ちたまちを実現するための人づくりをめざします。

そのために、様々な分野での文化活動を充実させるとともに、市民と協働し、創造性豊かな延岡ならではの市民文化づくりに努めます。

### 施策の体系



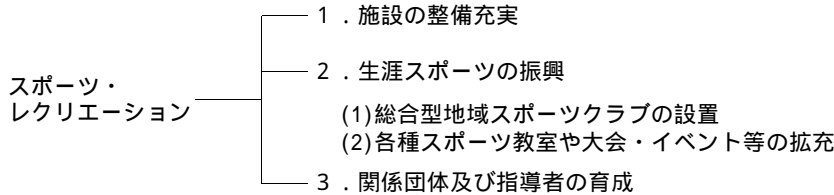
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
文化センター施設補修事業	継続	H22～H22		66,867	文化センター利用者の安全対策のため、大ホール屋根防水及び外壁塗装・クラック改修工事や緞帳落下防止金具取付工事等を行う。
国有地購入事業	新規	H22～H22	15,000	15,000	近年増加するマイクロバス等による内藤記念館来館者の駐車場用地、且つ、災害時の避難地として活用するため、旧測候所跡地（財務省管轄）を購入し、駐車場としての機能充実を図る。

## 第5章 スポーツ・レクリエーション

市民生活に心の豊かさと健康をもたらし、活力ある社会を築くため、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。

このため、関係団体や指導者等と連携しながら、「総合型地域スポーツクラブ」の設置や大会・イベント等の充実を図るとともに、アスリートタウンづくりと併せた施設の整備充実に努め、豊かなスポーツ環境の実現を図ります。

### 施策の体系

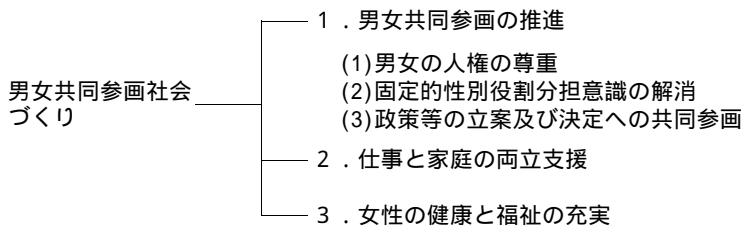


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
西階庭球場整備事業	継続	H21～H23	289,491	10,000	平成21年度に実施した基本設計をもとに、コート全天候化のための実施設計を行う。

## 第6章 男女共同参画社会づくり

男性と女性が男女平等の理念のもと、社会の対等な構成員として様々な活動に参画する機会が保障され、夢や希望に向かって個性や能力を発揮できる男女共同参画社会の実現が求められています。このため、市民意識の啓発や人材育成に努めながら、あらゆる分野における共同参画を推進します。

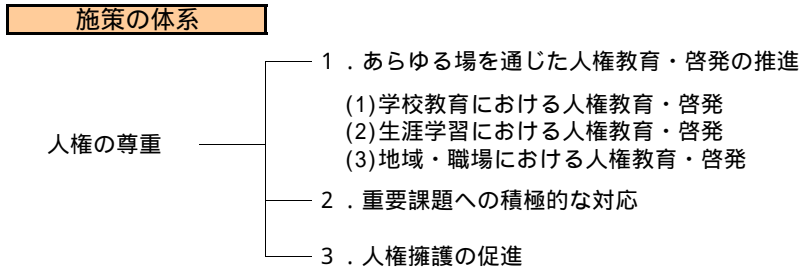
### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
男女共同参画推進委託事業	継続	H11～		950	のべおか男女共同参画プランに定める基本目標と重要課題に沿った事業の一部を委託し、男女共同参画を推進する。

第7章 人権の尊重

一人ひとりが人間としての尊厳を自覚し、差別や偏見を解消し互いに尊重しあうことのできる社会をめざし、あらゆる場を通じて広く市民への教育・啓発活動を実施するなど総合的な人権施策を推進します。

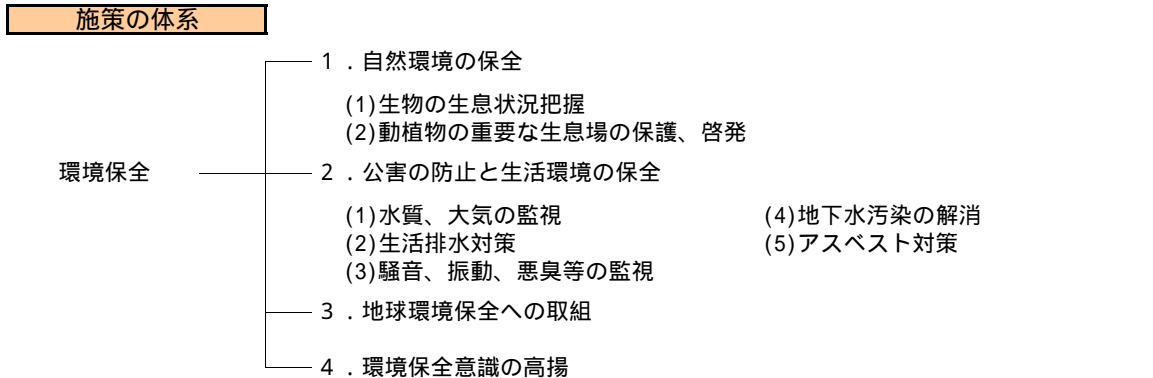


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
人権啓発推進委託事業	継続	S59～	8,082	2,694	関係機関や団体と連携し人権啓発事業を委託実施することにより、人権問題に対する教育・啓発を行い、人権尊重の地域づくりを進める。
人権教育推進事業	継続		7,839	2,613	あらゆる差別の解消を図るために、広く市民を対象にした人権セミナーを開催するとともに、人権・同和教育研究大会の開催を支援する。また、教育集会所での人権啓発事業を実施する。

## 第5部 豊かな自然と安全で快適な暮らしを守る環境づくり

### 第1章 環境保全

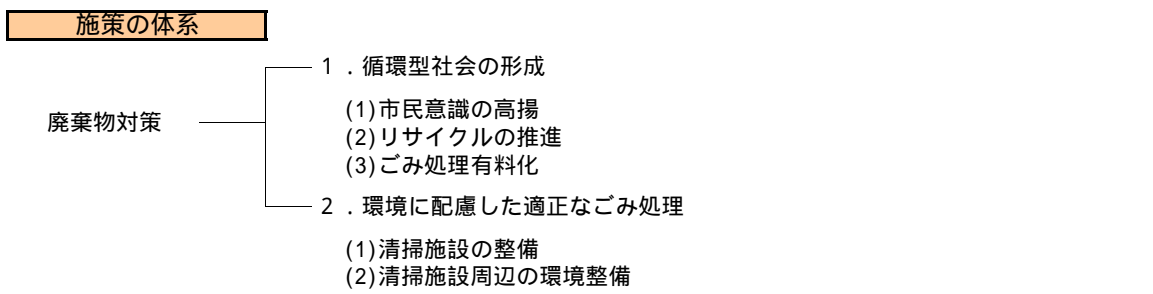
動植物の生息場の保護や環境に配慮した公共工事を実施し、豊かな自然環境を守ります。  
また、水や大気等の監視を強化し、公害の未然防止に努めます。さらに、温暖化防止など地球環境保全についても、市民、事業者と協働の取り組みを進めます。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
自然環境モニタリング事業	継続	H18～H23	1,945	1,602	公共事業における自然環境保護の基礎データとするため自然環境調査を実施し、調査データの整理、報告書編集、動植物マップを作成する。
「延岡市環境基本計画」策定事業	新規	H22～		500	本市の環境施策は「延岡市環境基本計画」に基づき行なわれているが、計画期間が終了したため、今回見直し改定する。(計画期間:平成23～32年)
浄化槽設置整備事業	継続	H13～		40,329	一般家庭が自らの生活排水を処理するため、浄化槽を設置した場合に対する補助を行う。

### 第2章 廃棄物対策

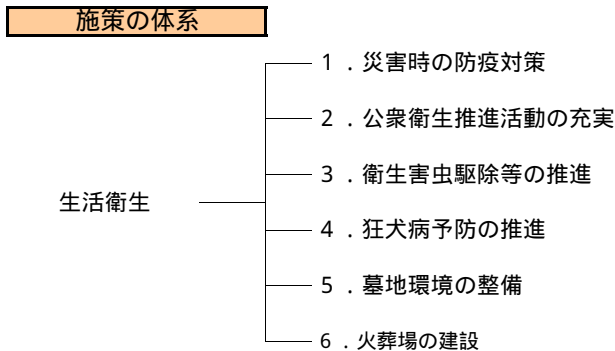
循環型社会を構築するため、市民、行政及び事業者が一体となって、廃棄物処理に対する意識の高揚を図りながら、ごみの発生抑制やリサイクルの推進などごみの減量化に取り組みます。  
また、廃棄物の安定的かつ適正な処理を効率的に行うため、新清掃工場の適正な維持管理や新最終処分場の建設を推進するとともに、広域自治体や民間業者とも連携した廃棄物処理に取り組みます。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
ごみ処理有料化事業	継続	H20～	219,666	73,222	ごみの減量とリサイクルの推進を目的として、平成21年4月より実施したごみ処理有料化に伴う、指定ごみ袋等の作製・在庫管理配送業務等を行う。
新最終処分場建設事業	継続	H19～H24	3,944,000	193,890	安定的かつ適正な処理を行うことのできる新最終処分場の整備を行う。
清掃工場周辺地域環境整備事業	継続	H18～		43,600	清掃工場建設時に工場周辺の4区と締結した「建て替えに関する協定」に基づき、清掃工場と地元が共存共栄するため、清掃工場周辺地域の環境整備を図る。

### 第3章 生活衛生

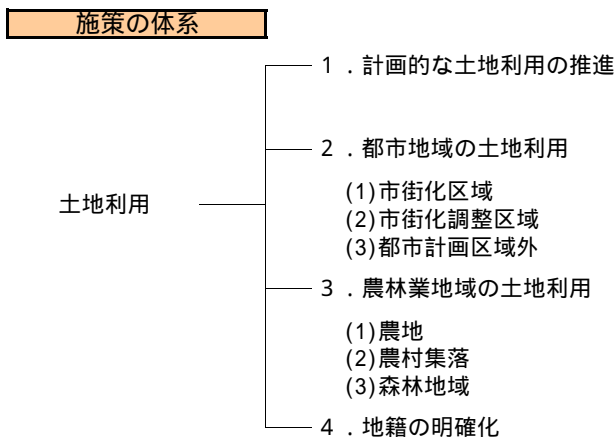
清潔で快適な環境を守るために、関係機関等と連携しながら衛生害虫の駆除、狂犬病予防等の公衆衛生活動をすすめるとともに、災害時の浸水家屋の消毒等に対応できる防疫体制を充実強化します。また、築後30年が経過した火葬場の建て替えを進めます。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
岡富公園墓地補修事業	継続	H11～	1,492	3,654	岡富公園墓地の墓参者等の安全対策のため、参道の舗装及び防護柵設置を施す。

### 第4章 土地利用

国土形成計画を基本とし、「延岡市都市計画マスタープラン」や「延岡市農業振興地域整備計画」等との整合を図り、計画的な開発整備を進める地域、農林業等の振興を図る地域、将来にわたって保全すべき森林地域等を明らかにしながら、災害に強い環境づくり、社会情勢の変化を踏まえた総合的・計画的な土地の有効利用に努めます。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
地籍調査事業	継続	H2～		82,245	国土調査法に基づく土地の一筆毎の調査（地籍図・地籍簿作成など）

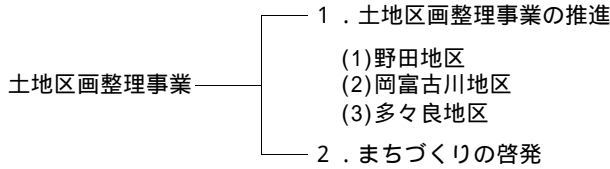
第5章 市街地整備

第1節 土地区画整理事業

良好な市街地の形成や公共施設の整備を図るため、野田地区、岡富古川地区、多々良地区で土地区画整理事業による効率的な市街地の整備を進め、快適で災害に強いまちづくりに努めます。

また、市街地整備の円滑な推進のため、地区の実情にあった効率的な整備手法を検討し、まちづくりの啓発に努めます。

施策の体系



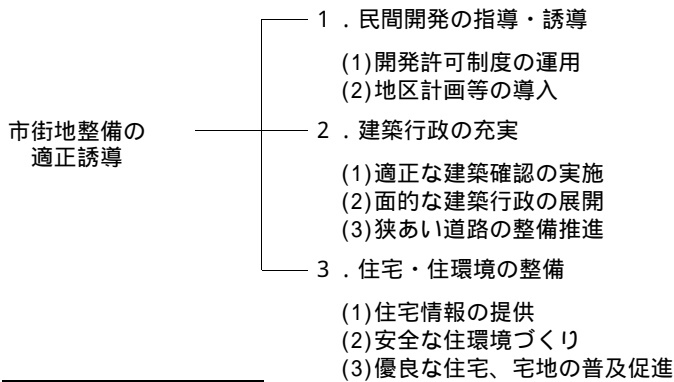
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
岡富古川土地区画整理事業	継続	H16～H30	3,019,000	875,000	浸水被害の解消や、土地利用の適正化を目指して総合的な都市基盤整備を行うとともに、西環状線及び国道218号線の整備を促進し、災害に強い安全で快適な市街地を形成する。
多々良土地区画整理事業	継続	H18～H25	371,850	67,750	西環状線の整備とともに、土地利用の増進を図り、岡富古川土地区画整理事業と一体的なまちづくりを行うことで、中心市街地に近接する良好な市街地を形成する。

第2節 市街地整備の適正誘導

安心・安全・快適で環境にも配慮した、市街地整備の実現をめざし、民間開発の指導・誘導、住宅情報の提供、安全な環境づくりの推進等を図ります。

また、都市景観やアメニティ等の視点も踏まえ、市街地整備と連携した建築行政の展開を図ります。

施策の体系

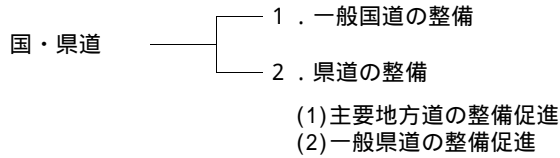


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
木造住宅耐震診断促進事業	継続	H17～	1,530	340	S56年以前に建築された木造住宅の耐震性の向上を図るため、所有者が行う耐震診断について、国・県の補助制度を活用し、耐震診断・耐震改修の実施を促進し安全安心の住まいづくりの実現に寄与する。 また、旧耐震基準木造住宅の耐震診断前後の相談及び説明又は地域での耐震診断の普及活動等のために耐震診断アドバイザーを派遣する。
住まいの情報提供促進事業	継続	H8～	6,017	1,913	住宅の建設やリフォーム等を検討している市民に対して、より迅速かつ適切な情報の提供を行うことが重要である。 また、高齢化の進展等、市民の住まいに関するニーズの変化に対応した住生活の実現が求められているため、住まいに関する総合的な情報を提供する場を設け、市民の幅広いニーズに対応する。

第6章 道路  
第1節 国・県道

広域交流基盤となる交通体系の形成を図り、交通の広域性、迅速性、安全・安心を確保するため、一般国道、主要地方道（県道）、一般県道を軸とした道路の整備を促進します。

施策の体系

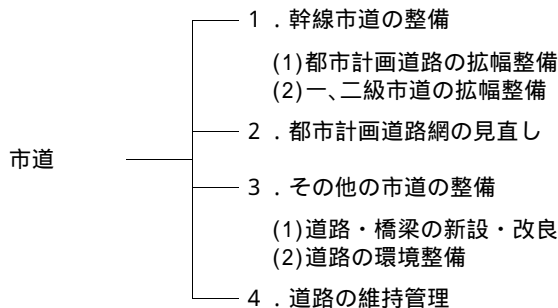


第2節 市道

合併により拡大した市域内の移動の円滑化、機能的で安全な市街地の形成を図るため、高速道路網の整備に配慮した幹線道路網の整備を進めます。さらに、社会情勢の変化を踏まえ、国、県との連携のもと、都市の骨格を構成する都市計画道路について見直しを図ります。

また、市民の経済活動や日常の利便性、安全性を確保するため地域の実情に応じた計画的な道路整備、超高齢社会に対応した歩道の確保やバリアフリー化を進めるとともに、地域に密着した道路の維持管理に努めます。

施策の体系

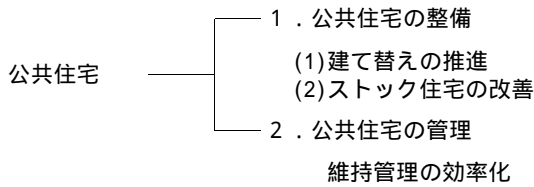


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
道路新設改良事業	継続	H17～	605,571	135,571	住民生活に密着した市道の新設・改良・舗装を行う。
日の出幹線バリアフリー化事業	継続	H21～H25	55,000	15,000	通学児童の安全確保及び障がい者等の車椅子対策を図るため、日の出東西幹線歩道のバリアフリー化を行う。
野田通線バリアフリー化事業	継続	H21～H25	60,000	10,000	通学児童の安全確保及び障がい者等の車椅子対策を図るため、野田通線歩道のバリアフリー化を行う。
交通安全施設等整備事業（出北地区）	継続	H14～H24	340,000	65,000	通学児童及び一般歩行者の安全確保を図るため、出北通線及び東出北通線の歩道改良工事を行う。
橋梁長寿命化修繕計画策定事業	継続	H20～H24	37,090	10,000	老朽化の進む市道管理橋梁676橋の事前調査を行い、修繕計画を策定し計画的な修繕を行うことで維持管理費の平準化を図る。
小峰天下線道路改良事業	継続	H13～H22	52,000	52,000	クレアパーク延岡、延岡道路JCTを結ぶ本路線の道路改良工事（改良延長L=1,060m）
貝の畑天下堤防線道路改良事業	継続	H17～H22	76,000	76,000	堤防兼用道路として整備を行い、現道交通への障害解消を図る。
梅木大井線道路改良事業	継続	H16～H23	104,200	50,000	延岡市北浦町と佐伯市とを最短で結ぶサクセス道路の整備を行う。
須崎中川原通線道路改良事業	継続	H13～H24	1,408,787	458,400	延岡市幹線道路網延岡西環状線の北端に位置し、国道10号にアクセスする都市画道路の改良工事（改良延長440m）

## 第7章 公共住宅

「延岡市住宅マスタープラン」に基づき、社会状況の変化等に配慮しながら公共住宅の建替計画を推進するとともに、ストック住宅の改善に努め、居住水準の向上や良好な住環境の整備を図ります。また、低所得者層をはじめ高齢者や身体に障がいのある方等の需要にも対応できる安全で安心な公共住宅の整備を併せて推進します。さらに、市民の住宅ニーズが多様化する中で、公共住宅の安全性の確保・コストの縮減・効率的な維持管理に努めます。

### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
公営住宅等整備事業（一ヶ岡A団地）	継続	H11～H32	814,795	374,709	狭小で老朽化した低層の市営住宅を中層耐火構造の住宅に建て替えることにより、居住水準の向上と良好な住環境の整備を図る。
公営住宅ストック総合改善事業	継続	H21～H30	101,813	26,105	公営住宅ストック総合活用計画や長寿命化計画に基づき、既存市営住宅について、中層住宅の外壁落下防止、地上波デジタル放送対策工事等の設備改修を年次的に行う。

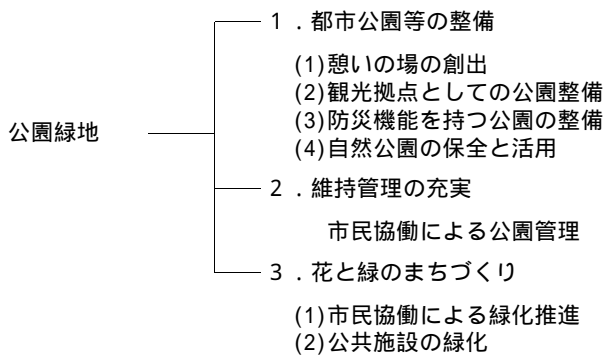
## 第8章 公園緑地

都市部における緑とオープンスペースの確保を図り、市民のふれあい・余暇活動の場を提供するため、自然、歴史、文化などの地域特性を生かした、利用者に快適で安全な公園の整備を図るとともに、災害発生時の避難場所としての整備を図ります。

また、市民及び公園愛護団体などの協力を得ながら、身近な公園などの維持管理の充実、花と緑のまちづくりの推進に取り組みます。

さらに、自然公園の利用促進、やすらぎを与えてくれる景勝地の保全・保護を図ります。

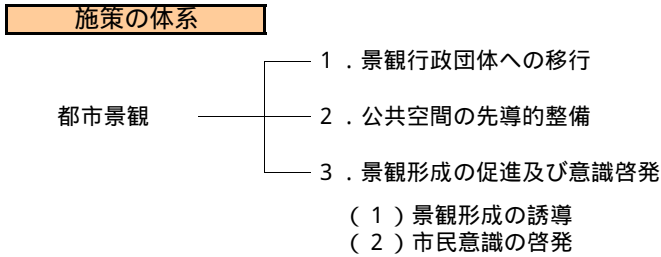
### 施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
花と緑のまちづくり推進事業	継続	S48～	16,300	5,300	市と市民による「花と緑のまちづくり」を根付かせることにより、潤いのある緑豊かで心豊かな美しく住みよいまちづくりを実現する。
城山公園整備事業	継続	H元～H24	70,000	20,000	市のシンボルとなる施設として城址の遺構の保存と文化的・歴史的な価値を活かした整備を実施する。
妙田公園整備事業	継続	H21～H23	79,000	14,000	アスリートタウン構想の一環として地域住民のスポーツの拠点とするための再整備を行う。

第9章 都市景観

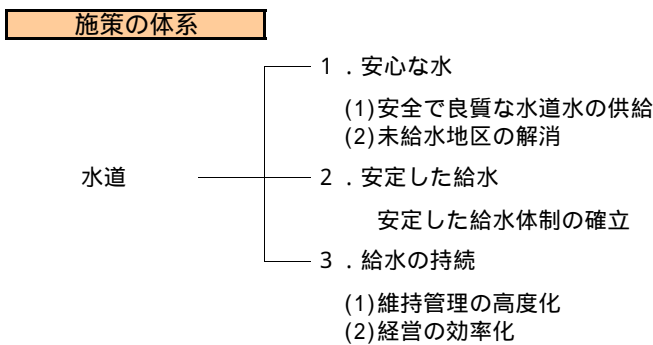
本市の特性である豊かな水産資源を育てる海、雄大な山々、鮎などを育む清流など美しい自然景観を保全するとともに、地域が持つ歴史や文化などの特性を活かした景観の形成に努めます。  
 このため、景観法を活用し、市民・関係団体との協働で、景観行政団体への移行による「景観計画」の策定・運用を通じて、良好な都市景観形成に向けた総合的な取り組みを行います。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
都市景観形成事業	継続	H7～		1,843	すぐれた都市景観を形成していくため、都市景観に対する市民の意識を啓発するため様々な取り組みを行っていく。

第10章 水道

市民生活のライフラインとして重要な役割を担っている水道を、常に安心で安全に安定した供給ができるよう努めるとともに、災害時や緊急時においても早急に対応できる水道施設・体制の充実を図ります。  
 また、公営企業として経営の効率化を図るとともに、効率的な施設更新を実施します。



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
浄水施設整備事業	継続	H21～H28	388,300	76,500	上水道すべての水源に高度浄水処理施設（紫外線照射）を導入することにより、安心で安全な水道水の供給を図る。
管路整備事業	継続		1,695,804	564,904	経年変化した送配水管を年次計画で更新する。又管網整備で新設配水管や輻輳する給水管の統合、老朽給水管の更新を行う。

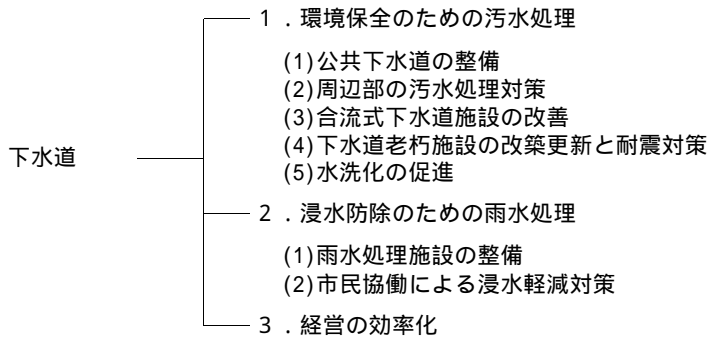
第11章 下水道

生活環境の改善と海や川の水質保全のために、公共下水道・集落排水事業・合併処理浄化槽の整備や合流式下水道の改善を推進するとともに、下水道施設の機能を安定的に確保するために、適切な維持管理や耐震対策に努めます。

また、浸水防除のための雨水処理に取り組み、浸水被害の軽減に努めます。

さらに、下水道への接続を促進するとともに、公営企業化による経営の健全化に取り組みます。

施策の体系



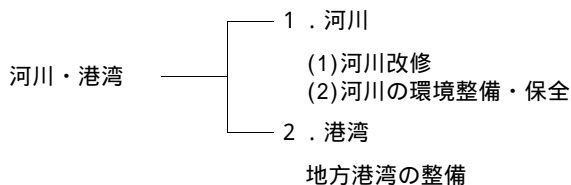
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
(社会資本整備総合交付金)					
・未普及解消下水道事業	継続			422,865	市街地(区画整理地区を含め)における生活環境の改善、公共用水域の水質保全、優れた自然環境の保全を図る。
・浸水対策下水道事業				469,000	近年、頻発する都市型水害から市民の生命・財産をまもるため、雨水対策施設(雨水路、雨水ポンプ)の整備を図る。
・水質保全下水道事業				608,400	下水処理施設の機能を安定的に確保するため、必要な施設の整備や改築更新を図る。また、施設の老朽化等による機能劣化が著しく、年々改築更新の必要な施設が増加している。このことから効率的で効果的な改築更新するため長寿命化計画を策定する。

第12章 河川・港湾

市民の生命や財産を水害から守るため、河川改修事業等の治水対策により災害に強い河川をめざすとともに、豊かな自然環境や水辺の景観に配慮した河川の整備を促進します。

また、輸送基地としての港湾の機能強化や積極的な利用の促進を図るとともに、海岸環境に配慮した港湾整備を促進します。

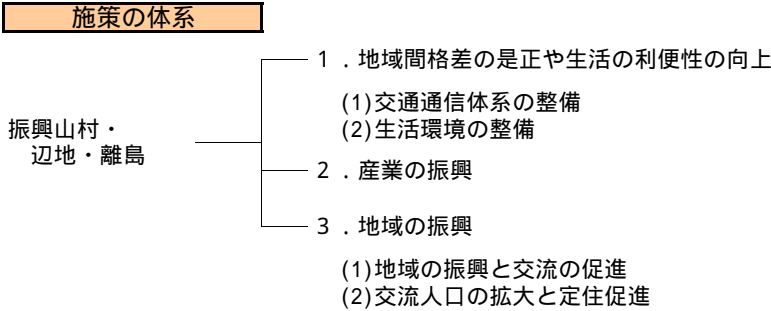
施策の体系



主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
臨時河川等整備事業	継続	H7～		83,400	普通河川等の整備を行うことで、浸水被害の減少・災害の未然防止及び生活環境の改善を図る。
県港湾関係事業費負担金	継続			8,400	外郭施設及び航路浚渫の整備補修を行い、安全な港湾利用の向上を図る。
北川水防災対策特定河川関連事業	継続	H16～H23		36,008	県施工の水防災対策特定河川関連事業の工事期間中に入居してもらうための仮設住宅の建設及び管理を行う。

第13章 振興山村・辺地・離島

振興山村地域や辺地地域並びに離島である島野浦島の振興を図るため、道路をはじめとした社会資本の整備や地域特性を活かした取り組みを総合的かつ計画的に推進します。



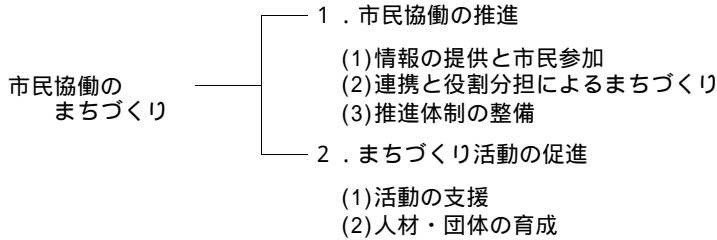
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
過疎対策事業	継続			20,000	中山間部等の地域において、日々の生活道路の拡幅や維持補修等を行い、安全や快適性の向上を図る。
辺地対策事業	継続			20,500	辺地として指定を受けた地域において、日々の生活道路の拡幅や維持補修等を行い、安全や快適性の向上を図る。

## 第6部 自立と市民協働の都市づくり

### 第1章 市民協働のまちづくり

少子高齢化や地方分権が進展する中、市民ニーズ等は多様化しており、様々な課題にきめ細かな取り組みが求められてきています。しかし、課題を解決するには、行政の取り組みだけでは不十分であり、ボランティアやNPO、地域組織などと協力、連携しながら取り組んでいく必要があります。そのようなことから、市民協働の取り組みを積極的に進め、市民が郷土に愛着と誇りを持てるようなまちづくりを目指します。

#### 施策の体系



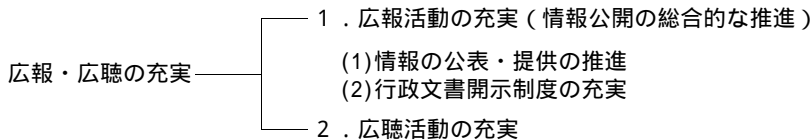
主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
協働啓発推進事業	継続	H21～	1,734	578	平成21年度から延岡市市民協働まちづくり推進会議の設置を行った。市民協働型市政の推進に係る助言・提言や行政との協働事業に係る調査、研究、評価等を行う。

### 第2章 広報・広聴の充実

市民協働のまちづくりを進めていく上で、何よりも必要なことは行政情報が広く市民に公開、提供され、市民と行政が情報を共有し共通の認識を持つことです。また、併せて、市民の市政に対する意見や要望が市政に反映されることも大切です。

このため、行政情報を積極的に市民に提供するとともに、市民から市政についての意見や要望などを把握する仕組みづくりを進めます。

#### 施策の体系

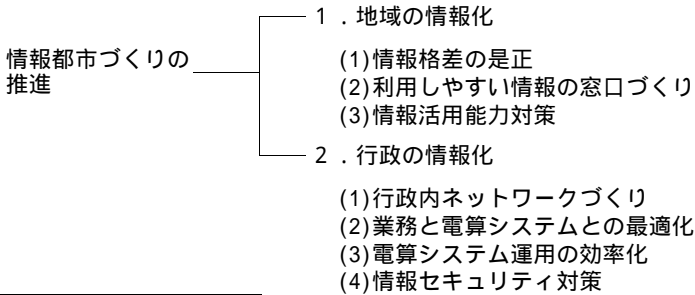


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
広報のべおか発行事業	継続	S25～	76,548	25,516	市広報紙「広報のべおか」を毎月1回発行し、市行政全般に係る計画・その実施状況等、その時々タイムリーな市政情報を、広く、わかりやすく市民に周知する。
CATV広報事業	継続	H6～	29,137	9,341	CATV番組「ほっとトーク・ようこそ市長室へ」等「のべおか市政だより」を毎週制作し、市制に関するタイムリーな情報をわかりやすく市民に伝える。
ホームページ運用事業	継続	H17～	14,970	4,990	延岡市の公式ホームページをインターネット上に掲載し、市の情報やイベント情報など、さまざまな情報を、総合的に、タイムリーに市内はもとより市外の人々に発信する。
まちづくり懇談会	継続	H18～	72	24	まちづくりに対する市の方針を、市長が直接市民に説明するとともに、市民が市長と直接意見交換する場として「まちづくり懇談会」を実施する。

### 第3章 情報都市づくりの推進

急速に進展する情報化社会に対応するとともに、市民と行政が情報を共有し共通認識を持つためにも、地域や行政の情報化など情報都市づくりを推進する必要があります。  
 このため、地域におけるケーブルテレビの推進などの情報通信基盤の整備や電子自治体の構築を進めるほか、市民が情報を積極的に活用できる仕組みづくりや、情報セキュリティの確保や情報活用能力の向上をめざす取り組みを進めます。

#### 施策の体系

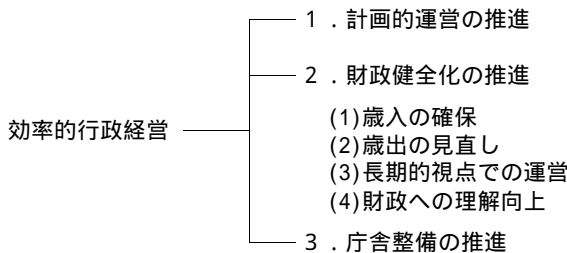


主要事業					(単位:千円)
事業名	新・継	実施期間	事業費見込 (H22～24)	H22予算額	事業内容
自治体クラウド開発実証事業	継続	H21～H22	2,144	2,100	本市電算システムを再構築するにあたり、国が県に委託して実施するクラウド実証事業に参加し、複数自治体での共同利用が可能となる新システムの開発・運用等の検証を行う。
インターネットデータセンター活用事業	継続	H20～H24	15,452	4,171	現在利用している各システムのサーバ類を、高度なセキュリティが施されているデータセンターに移設し、機器の運用管理を一括して委託する。
ケーブルテレビ運用事業	継続	H18～		69,005	合併を機にエリア整備を行った地域の施設保守をケーブルテレビ事業者に委託し、行政情報、災害情報、多チャンネル放送等のサービスを提供する。

### 第4章 効率的行政経営

現在、多くの地方自治体と同様、本市も厳しい財政状況の中にあり、限られた財源を計画的に有効活用しながら、様々な行政課題に対応していくことが求められています。  
 このため、財政の健全化を図る観点から、市民と行政が一体となって行財政改革を進めるとともに、事務事業の選択と重点化を図りながら効率的な行政経営を推進します。

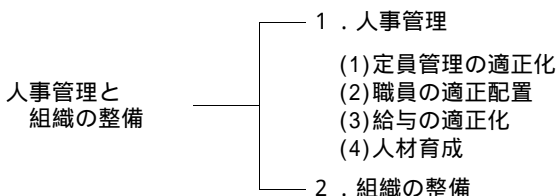
#### 施策の体系



### 第5章 人事管理と組織の整備

行政が効率的・効果的に政策を推進していく上で、組織は適正な規模で最も成果を発揮できるような形態をめざす必要があります。また、同時に、政策形成能力や説明能力の向上などを図ることも求められています。  
 そのようなことから、職員の定員管理や給与の適正化、人材の育成とともに、効率的な行政組織の整備を図ります。

#### 施策の体系



## 中期的な財政計画

本市の財政状況について、平成 22 年度から 24 年度までの 3 年間の歳入歳出を推計すると下記の表のようになります。

長引く景気の低迷や少子高齢化の進展などにより市税収入、地方交付税及びその他譲与税・交付金などの経常一般財源の増加が見込めない状況の中で、扶助費、公債費等の経費は今後も増加が見込まれます。

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度
市 税	13,948	13,834	14,028	13,976
地方交付税	15,263	14,790	14,888	15,056
その他譲与税・交付金	2,158	2,030	2,100	2,100
国庫支出金	8,064	8,828	13,629	13,213
県支出金	4,605	4,054	3,371	3,570
市 債	4,903	6,718	7,122	5,750
その他の歳入	6,901	5,177	5,404	5,180
うち財源調整用基金繰入金	804	855	697	557
合 計	55,842	55,431	60,542	58,845

区 分	21年度	22年度	23年度	24年度
人 件 費	11,464	11,089	10,708	10,523
扶 助 費	10,561	12,281	15,862	16,056
公 債 費	8,561	8,144	8,181	8,348
物 件 費	5,294	5,545	5,632	5,693
補 助 費 等	3,560	3,147	2,864	2,852
繰 出 金	4,215	4,340	4,360	4,427
投資的経費	9,194	8,518	10,489	8,667
その他の歳出	2,988	2,362	2,441	2,274
合 計	55,837	55,426	60,537	58,840

(平成 22 年 4 月現在)

## 中期的な財政見通しの試算にあたっての主な前提条件

### 【歳入】

#### 市税・地方交付税・その他譲与税交付金・臨時財政対策債等

国の地方財政対策により、一般財源の総額は確保されることを前提とした。但し、市税については、固定資産税の評価替による影響を加味した。

#### 国・県支出金

現行制度が続くものとし、扶助費に係る分については、平成 22 年度を基に、子ども手当の増額分などの特殊要因を加味し試算した。また、各年度の投資的経費に係る分を加算した。

#### 市債

建設地方債については、平成 22 年度を基に、各年度の投資的経費に係る分を加算した。

#### その他の歳入

平成 22 年度を基に、各年度の特殊要因を加味して試算した。

### 【歳出】

#### 人件費

平成 22 年度を基に、各年度における退職者見込数等による影響を加味し試算した。

#### 扶助費

平成 22 年度を基に、子ども手当の増額分を加味し試算した。

#### 公債費

新規発行分については、一定の償還条件で試算した。

#### 繰出金

各特別会計の財政計画による。

#### 投資的経費

平成 22 年度の事業を基に、各年度の特殊要因を加味して試算した。